

「公共事業コスト構造改革プログラム」

【施策名：(2)計画・設計から管理までの各段階における最適化【1】計画・設計の見直し】

## 現場発生材の有効利用（現場内流用）

事業名：16災第869号海岸災害復旧工事

概要：破損したふとんかごに使用されていた栗石を新設のふとんかごに流用した。

### 効果

- 中詰材(割栗石)の購入費が削減された。
- 約290m<sup>3</sup>を予定していたため1,290万円(約1.8%)のコスト縮減が図られた。

既設破損状況



流用可能な既設材を使用

復旧状況



当初	中詰材購入	287m <sup>3</sup>
	中詰材流用	0m <sup>3</sup>
金額	約	1,290千円



変更	中詰材購入	0m <sup>3</sup>
	中詰材流用	287m <sup>3</sup>
金額	約	0千円